



第 **87** 期 中間報告書 平成21年4月1日～平成21年9月30日

佐藤商事株式會社

証券コード：8065

株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素、株主の皆様には当社グループへの格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに第87期中間期(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)の報告書をお届けいたします。

当社グループの業績の概況は、財務ハイライトに記載のとおりであります。売上高557億9千1百万円、経常損失8億9千7百万円、四半期純損失10億9千5百万円となりました。

このような状況から、中間配当につきましては、誠に遺憾ながら前期の中間配当から7円50銭減配し、1株につき7円50銭とさせていただきます。

当社は企業体質の強化、今後の収益見通し等を考慮し、継続的に利益確保を図るとともに、配当性向等を勘案し、安定配当を行なうことを基本方針としております。

この配当政策の下、当社グループを取り巻く経済環境、当第2四半期連結累計期間の業績等を総合的に勘案し、中間配当を慎重に検討いたしましたので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

今後の経済環境に依然として不透明感が残るなかで、当社グループは業務改善をはかり、業績向上に邁進するとともに、内部統制を含む経営の健全化を推進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年12月

代表取締役社長

村田和夫

営業概況

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、国内外の景気刺激策により一部において景気の下げ止まりが感じられましたが、設備投資の過剰感や雇用情勢の悪化等が続き、依然として厳しい状況にあります。

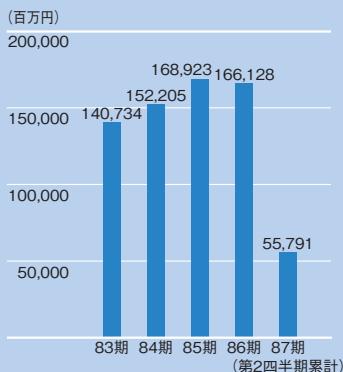
このような状況下におきまして、当社グループの業績の概況は、主要取引業界である商用車業界や建設機械業界等が低迷したことにより、売上高は557億9千1百万円(前年同期は975億7千3百万円)となりました。

収益面におきましても、販売数量と販売単価の大幅な減少や、「棚卸資産の評価に関する会計基準」適用による棚卸

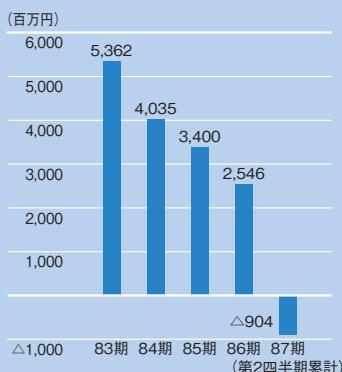
資産評価損7億6千5百万円の計上により、営業損益は9億4百万円の損失(前年同期は28億6千1百万円の利益)、経常損益は8億9千7百万円の損失(前年同期は31億1千4百万円の利益)、四半期純損益は10億9千5百万円の損失(前年同期は18億8千7百万円の利益)となりました。

財務ハイライト (連結)

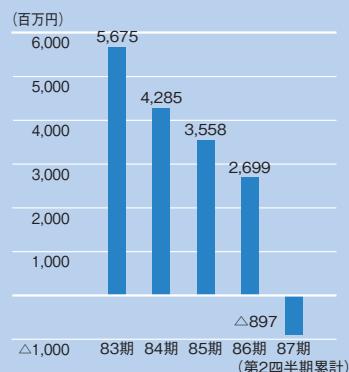
売上高



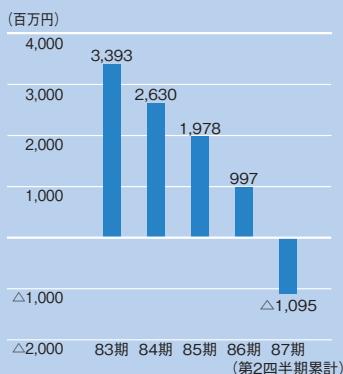
営業利益又は営業損失



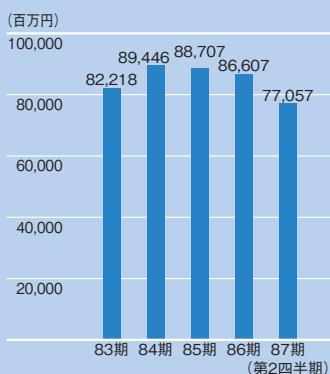
経常利益又は経常損失



当期(四半期)純利益又は純損失



総資産



純資産



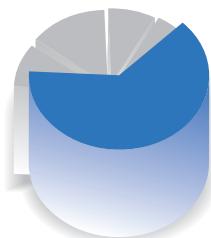
(単位/百万円)

	83期	84期	85期	86期	87期(第2四半期)
売上高	140,734	152,205	168,923	166,128	55,791
営業利益 (△は損失)	5,362	4,035	3,400	2,546	△904
経常利益 (△は損失)	5,675	4,285	3,558	2,699	△897
当期(四半期)純利益 (△は損失)	3,393	2,630	1,978	997	△1,095
総資産	82,218	89,446	88,707	86,607	77,057
純資産	26,563	27,723	26,720	24,963	24,352

第86期以降は「四半期財務諸表に関する会計基準」及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」を適用しておりますので、第85期以前と会計基準が異なります。

事業の内容

当社グループは、鉄鋼、非鉄金属、電子材料、金属雑貨、機械・工具の5部門の事業を主として行っております。各セグメントにおける主要製品及び、当中間期における概況についてご報告します。



売上高構成比率

63.5%

鉄 鋼

事業概況

当事業においては、表面処理鋼板、冷延鋼板、酸洗鋼板、熱延鋼板、棒鋼、条鋼などの普通鋼、構造用炭素鋼、構造用合金鋼、工具鋼などの特殊鋼及び建築用の資材、機材を主に自動車、建設機械、建築、電機、造船、金型などの業界に販売しております。

また、各事業所は、倉庫を所有し、切断などの一次加工も行い、福島(郡山)、栃木、神奈川の各支店にはコイルセンターが存在します。

当中間期の概況

主力の商用車業界の販売数量および価格が減少したことにより、同事業の売上高は354億5千7百万円（前年同期比48.6%減）となりました。



売上高構成比率

9.4%

非鉄金属

事業概況

当事業においては、アルミニウム、銅、亜鉛、鉛などの素材及び加工品を、主に自動車、機械器具製造、ダイキャスト製造などの業界に販売しております。また、アルミセンターにて、アルミ板の切断などの一次加工を行い販売しております。

当中間期の概況

販売数量の減少及びアルミ地金等の価格の下落の影響が大きく、同事業の売上高は52億4千3百万円（前年同期比58.4%減）となりました。





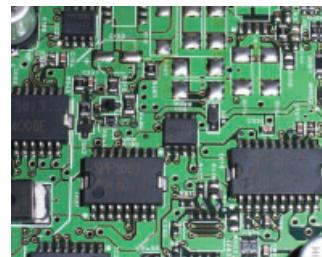
電子材料

事業概況

当事業においては、電子機器、電器製品に使用されるプリント配線基板用の積層板など電子材料を電器業界に販売しております。

当中間期の概況

プリント配線基板用積層板等の販売について、景気刺激策及び在庫調整の進展の影響を受け、同事業の売上高は79億5千5百万円（前年同期比6.9%減）となりました。



金属雑貨

事業概況

当事業においては、ナイフ・フォークなどの金属洋食器、陶磁器、またインテリア用品、貴金属などの製品を、主に百貨店、量販店、ホテルなどの業界に販売しております。またSP（セールスプロモーション）商品の販売や、輸入カラオケマイク等の商品をテレビショッピングや通信販売にて販売しております。

当中間期の概況

一般消費者の生活防衛意識は強いものの、通販・テレビショッピングが堅調に推移したことにより、同事業の売上高は46億6千7百万円（前年同期比7.7%増）となりました。



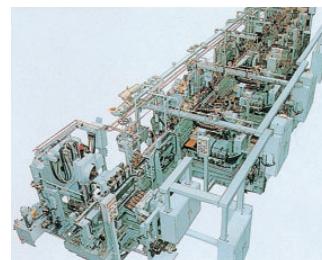
機械・工具

事業概況

当事業においては、旋盤、フライス盤、研削盤、マシニングセンターなどの工作機械及び工場生産ライン一式、及び切削工具、作業工具などを自動車業界を主力に販売しております。

当中間期の概況

景気後退による設備投資の減少の中、自動車関連の大型物件があるものの、同事業の売上高は、24億6千7百万円（前年同期比19.3%減）となりました。



環境問題をソリューションする

当社は、地球環境問題へ積極的な取り組みを行うため、平成22年3月にISO14001の認証を取得する準備を進めております。その一環として営業開発部及び環境ソリューション部では、地球環境に配慮した独自の技術を保有するメーカーと共に、商品開発を行っております。それら商品の認知度を高めるため、環境関連の展示会へ積極的に出展しております。

2009NEW環境展への出展

当社営業開発部並びに、平成21年1月に新たに創設されました環境ソリューション部では、平成19年度、平成20年度に続き、本年度も環境関連製品を出展いたしましたので、ご紹介いたします。

平成21年5月26日～5月29日の4日間東京ビッグサイト（東京都江東区）で行われました“2009NEW環境展”に出展いたしました。当社独自の製品であり、CO₂の削減に大いに貢献している遮熱・断熱塗装工法「OSクール工法」をはじめ、人に優しい製品として「無振動システム」を新商材としてご紹介させていただきました。

最近の環境問題への関心度は非常に高く、開催期間4日間で延べ17万人の来場者数となり、当社展示ブースにおきましても、約450名のお客様にお越しいただきました。

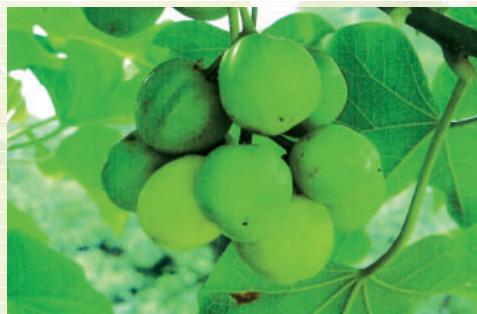


新たな分野への挑戦 —バイオ燃料で地球環境を守ります。

“2009NEW環境展”には、環境ソリューション部の取扱製品であります非食用植物及び廃食油改質装置「エコプロ」を出展いたしました。

当社の新たな取り組みである「バイオ燃料」関連事業への展開の一環として、この度展示いたしました。

また、装置のみならず、その燃料となる非食用植物「ジャトロファ」の栽培も視野に入れ活動を行っております。



ジャトロファ果実

社会貢献への取り組み



エコセラII

営業開発部では、セラミックメタルハライドランプ「エコセラII」（メーカー：㈱ジーエス・ユアサパワーサプライ）のお客様への採用を積極的に推進めることにより、CO₂削減への貢献をはかっております。尚かつ、予防可能な感染症から子供達を救うために、1灯販売するたびに1人分のワクチンを認定特定非営利活動法人「世界の子どもにワクチンを 日本委員会（JCV）」に贈ることで社会に貢献しております。

インフォメーション

■ 中国黒竜江省牡丹江市に現地法人牡丹江佐商工貿有限公司設立

平成21年5月に中国黒竜江省牡丹江市政府主催の経済・観光説明会に共催したことがきっかけとなり、同年8月に洋食器、器物等の販売ならびに製造を目的とした現地法人牡丹江佐商工貿有限公司を設立いたしました。

今後は牡丹江市政府、現地企業との強いパイプを活かし、牡丹江市の地に足をつけて、経営展開をしてまいります。



手におさまる、
くらしの道具をさがす店。

当社の直営ショップ「SAYA」は“使いやすく美しい、暮らしの道具”をテーマにしたキッチン&テーブルウエアの専門店です。

柳宗理氏を中心とした日本人デザイナーによる、日本での生産を基本にした良質な日用品を紹介、販売しています。これからも、実用的、機能的でありながら、美しい日用品を提案していきたいと考えております。皆様のお越しをお待ちしております。

■ SAYA2号店 大阪・梅田にオープン

平成21年8月4日、SAYA梅田店が2号店として、大阪・梅田の「ハービスPLAZA ENT」にオープンしました。

「ハービスPLAZA ENT」は、大阪・西梅田の複合新都心“オオサカガーデンシティ”内に位置し、JR大阪駅から徒歩2分という利便性と快適性を兼ね備えた場所にあります。

「使いやすく美しい、上質な暮らしの道具」をコンセプトに、キッチン・テーブルウエアだけでなく、アメニティ・食品・ジュエリー等もラインナップに加え、特に30代の高感度な女性をターゲットにした幅広い商品構成といたしました。ぜひSAYA梅田店へお越しください。



SAYA 六本木店
東京都港区赤坂9-7-4 D-0308
東京ミッドタウン ガレリア3階
Tel. & Fax. 03-5413-0709
オープン時間：毎日11時00分～
21時00分（1月1日休日）



SAYA 梅田店
大阪府大阪市北区梅田2-2-22 ハービスPLAZA ENT 2階
Tel. & Fax. 06-4797-3721
オープン時間：毎日11時00分～20時00分（定休日／不定休）

<http://www.sato-direct.jp/shop/>

サトーダイレクト

検索

当社がご提供する商品を、インターネットを通じてご購入いただける通販サイト「サトーダイレクト」を平成21年6月15日に開設いたしました。当サイトでは、全国の厳選された産直グルメや、地酒・地ビールを集めた「全国うまいもん便」、SAYAで扱うキッチンウエアなどを取り扱う「SAYA ONLINE SHOPPING」を開設し、さまざまな商品を豊富に取り揃えております。

また、「冬の謝恩セール 2009 インターネット」も開催中です。



お問い合わせ

サトーダイレクトお客様係

フリーダイヤル 0120-005-820

受付時間 平日9時00分～17時00分

(土曜・日曜・祝祭日はお休みさせていただいております。)

電子メール net-shop@satoshoji.co.jp

■ 新製品の紹介

柳宗理アルミキャストパンに18cmと22cmが仲間入り！

今までの25cmキャストパンに比べて少し小ぶりです使いやすい22cmと、お弁当のおかずや一人分のおかずを作るのにぴったりな18cmキャストパンがラインナップに仲間入りしました。フッ素樹脂加工でお手入れも簡単。厚手のアルミ铸造で熱効率も抜群です。使いやすいデザインで、ご自宅用にもギフト用にも大変ご好評をいただいております。全国有名百貨店、当社直営ショップ「SAYA」にてご覧ください。

それぞれのサイズでIH調理器用とガスコンロ用をご用意しております。

価格表

	IH調理器用 (エキスパンドメタル底)		ガスコンロ用 (アルミ底)	
25cm		10,500円		8,400円
22cm		8,925円		6,615円
18cm		7,350円		5,250円

ステンレス製フタ付き。
上記価格は全て税込です。

柳宗理アルミキャストパン
ラインナップ



25cmキャストパン



22cmキャストパン



18cmキャストパン

四半期連結財務諸表 (要旨)

四半期連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期末 (平成21年9月30日現在)	前期末 (平成21年3月31日現在)
資 産 の 部		
流 動 資 産	56,243	67,558
固 定 資 産	20,813	19,048
有 形 固 定 資 産	11,369	11,499
無 形 固 定 資 産	235	295
投 資 そ の 他 の 資 産	9,208	7,253
資 産 合 計	77,057	86,607
負 債 の 部		
流 動 負 債	45,746	54,845
固 定 負 債	6,958	6,799
負 債 合 計	52,704	61,644
純 資 産 の 部		
株 主 資 本	22,377	23,762
資 本 金	1,319	1,319
資 本 剰 余 金	880	881
利 益 剰 余 金	20,178	21,601
自 己 株 式	△1	△39
評 価 ・ 換 算 差 額 等	1,950	1,163
その他有価証券評価差額金	2,015	1,197
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	△2	1
為 替 換 算 調 整 勘 定	△63	△34
少 数 株 主 持 分	25	36
純 資 産 合 計	24,352	24,963
負 債 純 資 産 合 計	77,057	86,607

四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期(累計) (平成21年4月1日～ 平成21年9月30日)	前第2四半期(累計) (平成20年4月1日～ 平成20年9月30日)
売 上 高	55,791	97,573
売 上 原 価	52,817	89,777
売 上 総 利 益	2,973	7,796
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	3,877	4,934
営 業 利 益 又 は 営 業 損 失 (△)	△904	2,861
営 業 外 収 益	274	487
営 業 外 費 用	267	234
経 常 利 益 又 は 経 常 損 失 (△)	△897	3,114
特 別 利 益	34	290
特 別 損 失	115	79
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益 又 は 税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 損 失 (△)	△978	3,326
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	25	1,556
法 人 税 等 調 整 額	93	△116
少 数 株 主 損 失 (△)	△2	△0
四 半 期 純 利 益 又 は 四 半 期 純 損 失 (△)	△1,095	1,887

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期(累計) (平成21年4月1日～ 平成21年9月30日)	前第2四半期(累計) (平成20年4月1日～ 平成20年9月30日)
営 業 活 動 に よ る キャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	4,836	△4,029
投 資 活 動 に よ る キャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	△1,765	△1,866
財 務 活 動 に よ る キャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	△3,781	5,215
現 金 及 び 現 金 同 等 物 に 係 る 換 算 差 額	0	23
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 増 減 額 (減 少 △)	△710	△656
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 期 首 残 高	3,896	2,809
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 四 半 期 末 残 高	3,185	2,152

会社概要・株式の状況

会社概要 (平成21年9月30日現在)

商号	佐藤商事株式会社
本社	東京都中央区八丁堀一丁目13番10号 TEL 03-3553-7015
設立	昭和24年2月24日
資本金	13億1,925万円
従業員数	541人
ホームページアドレス	http://www.satoshoji.co.jp/

役員 (平成21年9月30日現在)

代表取締役社長	村田和夫
専務取締役	渡辺勉
常務取締役	中村順一
常務取締役	永瀬哲郎
取締役	秋元雅行
取締役	小松和夫
取締役	齋藤祐一郎
取締役	音羽正利
取締役	田浦義明
常勤監査役	平山繁幸
監査役	横館寛治
監査役	中神啓四郎

株式の状況 (平成21年9月30日現在)

発行可能株式総数	87,000,000株
発行済株式の総数	21,790,350株
株主数	4,950名

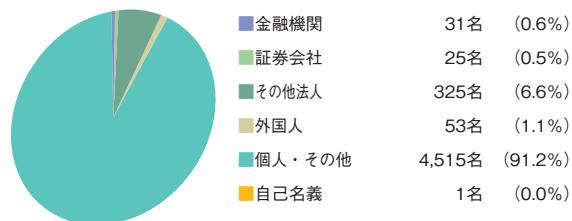
大株主 (平成21年9月30日現在)

株主名	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	出資比率 (%)
三神興業株式会社	1,575	7.2
三原不動産株式会社	1,533	7.0
日野自動車株式会社	1,270	5.8
株式会社りそな銀行	554	2.5
住友金属鉱山株式会社	519	2.4
日本シイエムケイ株式会社	512	2.4
いすゞ自動車株式会社	501	2.3
JFEスチール株式会社	500	2.3
山陽特殊製鋼株式会社	499	2.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	438	2.0

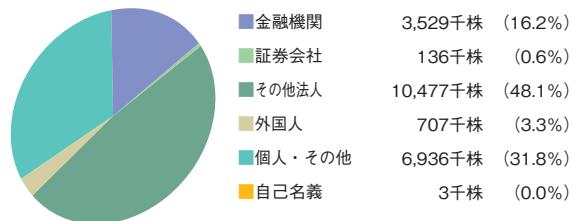
出資比率は自己株式 (3,360株) を控除して算出しております。

株式分布状況 (平成21年9月30日現在)

所有者別株主分布状況



所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月に開催します。
基準日 定時株主総会の議決権 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日

単元株式数 100株
公告方法 電子公告により行います。但し、やむを得ない理由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
公告掲載URL (<http://www.satoshoji.co.jp/ir/index2.html>)

株主名簿管理人/ 特別口座の口座管理機関

株主名簿管理人事務取扱場所

株式会社だいこう証券ビジネス

東京都中央区日本橋兜町14番9号

株式会社だいこう証券ビジネス 東京支社

(郵送物送付先)

〒541-8583

大阪市中央区北浜二丁目4番6号

株式会社だいこう証券ビジネス 証券代行事務センター

(連絡先)

電話番号 0120-255-100

ホームページアドレス <http://www.daiko-sb.co.jp/>

株式に関する手続き

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金振込口座の指定その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にご相談ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お申し出・お手続きにつきましては、上記特別口座の管理機関にご相談ください。
3. 未受領の配当金につきましては、株式会社だいこう証券ビジネスにてお取扱いいたします。

佐藤商事株式會社

事業所

本社

〒104-8522

東京都中央区八丁堀一丁目13番10号

TEL : 03-3553-7015 FAX : 03-5541-7406

支店

札幌、東北、秋田、山形、新潟、福島、栃木、神奈川
浜松、名古屋、滋賀、大阪、広島、九州、熊本ほか24店

海外

インドネシア駐在員事務所

関連会社

メタルアクト株式会社

日本洋食器株式会社

エヌケーテック株式会社

(佐藤新潟加工センター(株)と日本クラッチ(株)は平成21年10月1日付けで合併しエヌケーテック(株)となりました)

三神自動車興業株式会社

佐藤ゼネテック株式会社

(佐藤ゼネテック(株)と(株)サトー・ゼネラル・サービスは平成21年7月1日付けで合併いたしました)

香港佐藤商事有限公司

SATO-SHOJI(THAILAND)CO., LTD.

上海佐商貿易有限公司

牡丹江佐商工貿有限公司

山形クラッチ株式会社

ネボン株式会社

